

あなたのためのよきおとずれ

イエスの招き

The Invitation of Jesus

Vol.469

September

October

2023

「すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。
わたしがあなたがたを休ませてあげます。」イエス・キリスト



■ 聖書メッセージ ————— 牧師 小川 勇哉

「人生をどのように生きるか」

「今日か明日、これこれの町に行き、そこに一年いて、商売をしてもうけよう」と言っている者たち、よく聞きなさい。あなたがたには、明日のことは分かりません。あなたがたのいのちとは、どのようなものでしょうか。あなたがたは、しばらくの間現れて、それで消えてしまう霧です。あなたがたはむしろ、「主のみこころであれば、私たちは生きて、このこと、あるいは、あのことをしよう」と言うべきです。ヤコブの手紙 4章13～15節



上記のことばは、今から約2000年前に、主イエス・キリストの肉の兄弟ヤコブが、当時のユダヤの商人たちに語った人生に対する厳粛な勧めです。人生をどのように生きようかという問いは、昔も今も変わらない人間にとっての永遠のテー

マとも取れる重要な課題です。学生の方は自分の将来を考えるようになると、この問いに直面されるでしょう。現役の社会人の方は何らかの仕事のトラブルや人間関係などで悩まされると、この問いを考えるようになられるかも知れません。現役を退かれた方は老後を中心にこの先どうやって生きれば良いのだろうかと考えられると思います。各人の人生設計は様々であると思いますが、聖書は人生についてどのように言われているのでしょうか。

神を恐れて生きる……………

それはまず、神を恐れて生きることです。神を恐れるとは、神は悪いことに対して罰を与えるから怯えて戦々恐々とするのではなく、天地万物を造られた創造主を神と認めることです。冒頭のことばの中で、ヤコブはユダヤの商人たちに“よく聞きなさい”と警告しましたが、それは彼らが、“これこれの町に行き、商売をしてもうけよう”とだけ言って、神を恐れることをしなかったからでした。当時ユダヤ人は商売上手な人たちで、綿密な計画と商売によって得る金儲けを人生の幸せとしていました。彼らは神なしでも人生は豊かであり得ると考えていました。しかし幸いで確かな人生は、天地万物を創造された神を認め、その神を人生計画に入れることによって得られるのではないのでしょうか。聖書にこう書かれています。

人は心に自分の道を思い巡らす。しかし、【主】が人の歩みを確かにされる。箴言 16章9節

私たちはみな神に造られ、神に生かされている尊い存在です。人はだれも自分の性別や親を選ばず生まれてきたのではないのでしょうか。この事実一つを見ても、人は神からのちが与えられ、神に生かされた者であることがわかると思います。夢を持ち、成功する目標を立てることは素晴らしいことではありますが、創造主であられる神を認めて生きる時に、幸いな人生とされるのではないのでしょうか。

いのちは神にあることを覚えて生きる……………

もう一つは、いのちは神にあることを覚えることです。前述の商人たちは、“今日か明日、そこに一年いて”と言って、いのちは確かであることを前提で生きていました。しかしヤコブは“いのちはしばらくの間現れて、消えるもの”と言いました。いのちは私たちのものであって確かであるように思えますが、神からの贈り物と言えるのではないのでしょうか。私たち人間は自分の意思で心臓を動かしたり、止めたり制御することはできません。健康や時間は、神から与えられたものと言えるのではないのでしょうか。前のことばには、あなたがたのいのちは“霧”のようですとも書かれていました。霧は、移ろいやすく、いつの間にか淡くなって消えていく

ものの代表ですが、人間のいのちも同じように、はかなく、もろく、あっけないものです。今は健康であっても、突然の病に襲われ、死に直面し得ることがあります。長く生きられた人でも、人生はあっという間だったと言われます。聖書にこう書かれています。

私たちの齢は七十年。健やかであっても八十年。そのほとんどは労苦とわざわいです。瞬く間に時は過ぎ私たちは飛び去ります。詩篇 90篇10節

神とともに生きる.....

また、神とともに生きることです。神とともに生きるとは、創造主であられる神(イエス・キリスト)と共に生きることです。ヤコブは、“主のみこころであれば、このことを、あるいは、あのことをしよう、と言うべきです”と言いました。私たちはみな神に造られた存在ですから、神(キリスト)と共に生きる時に充実した幸いな人生が与えられます。

ではどうすれば、神とともに生きることができるのでしょうか。それは、創造主であられるキリストを自分の救い主と信じて受け入れることです。

キリストは、まことの神を無視し、好き勝手に生きるすべての人の罪の身代わりとなって、十字架で死んでくださいました。それは私たちの罪を背負って私たちを救うためでした。キリストは墓に葬られましたが、三日目によみがえられ、今も生きておられます。誰でもキリストを自分の救い主として信じるなら、その人は十字架のあがないによって、罪が赦され、救われて、永遠のいのちと幸いな人生が与えられるのです。聖書にこう書かれています。

罪の報酬は死です。しかし神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。ローマ人への手紙 6章23節

ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。コリント人への手紙 第二5章17節

キリストを救い主と信じ受け入れ、永遠のいのちが与えられ、幸いな人生を送られるようにお祈りしています。

私たちの教会では、皆様のお越しをお待ちしております。どうぞお気軽にお越しください。



■定例集会

【日曜日】 ●早朝礼拝 AM8:30～ ●日曜学校 AM10:00～ ●礼拝 AM10:50～

【水曜日】 ●水曜集会 PM7:00～ ※キッズチャーチは日曜日AM10:50～の礼拝時に行われています。

●どの集会も無料です。聖書・聖歌は備え付けてあります。●英語・韓国語・手話の同時通訳があります。

※現在、感染対策(換気・座席間隔)をして、午前中二回の礼拝と日曜学校が行われています。
※礼拝堂やトイレなど教会施設全館に抗ウイルス抗菌コーティングを施工しています。
どうぞ安心してお気軽にお越しください。

■送迎車のご案内 ●下記の各のりばから送迎車が運行いたします。どうぞご利用下さい。

千里中央 ●AM8:10●AM9:15 **北千里** ●AM8:10●AM9:35 ●帰りは、10:50～の礼拝後のみ各駅へ出発します。



私たちの教会は聖書を正しく学ぶキリスト教会です。
世界平和統一家庭連合(統一教会)、エホバの証人(JW.org)、モルモン教とは一切関係ありません。



千里ニュータウンバプテスト教会
〒562-0033 箕面市今宮 3-11-32 FAX.072.726.0276
E-mail/office@senrinewtown.com

www.senrinewtown.com
TEL.072.726.0726(代)